

アジアの 奇景・絶景

シェムリアップ／カンボジア



バンコクからバスで約7-8時間、タイから陸路で国境を越えてアクセスが可能なカンボジアの都市、シェムリアップはクメール時代のアンコール遺跡群へ行く拠点となる街です。アンコール遺跡群とは約1000年前に現在のカンボジアで栄えたクメール王朝の遺跡群で、その中心となる寺院「アンコールワット」はカンボジアの国旗にも描かれています。1992年にはユネスコ世界遺産にも登録されており、修復・整備が進んでいますが、一方で大樹に飲み込まれつつある箇所や荒廃した箇所もあり、悠久の時の流れに耐えてきた一面も感じることができます。

カンボジアには内戦の歴史もあり、アンコール遺跡群周辺も戦場の舞台となって、多くの市民が犠牲となりました。当時一帯は多くの地雷が埋められ一歩先に行くのも命懸けでしたが、今では多くの観光客が安心して観光できるエリアとなっています。

歴史に触れながらさまざまな想いを馳せる場所です。

みなと銀行 法人業務部 国際業務室
バンコック銀行出向 堀本 純



アンコールワット



大樹が絡んだ遺跡



壁面の顔



放置された戦車